

機能性バインダー

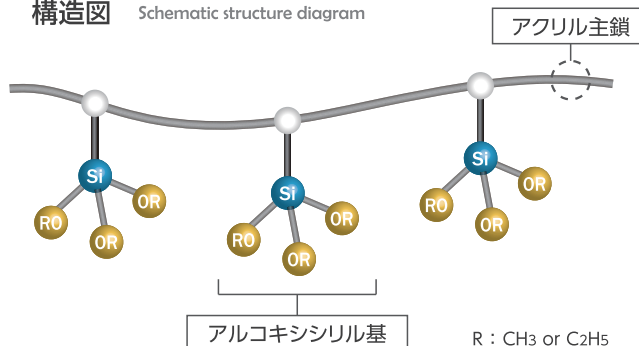
シロキサン架橋型シリコン
変性アクリルポリマーアクリット85Qシリーズ
Crosslinkable siloxane-modified acylic polymers

特徴 Advantage

無機基材(ガラス等)への密着付与剤及び密着バインダーとしてご使用頂けます。

- 1 無機基材(ガラス等)への密着に優れます。
Superior adhesion to inorganic base material(glass,etc.).
- 2 空気中の水分と反応して硬化し、強固な塗膜を形成します。
It hardens by reacting with the moisture in air.
- 3 透明性に優れます。
Superior transparency.
- 4 組成やアルコキシシリル基の量を変更することで、物性(硬度、密着性等)の調整が可能です。
The adjustment of physical properties is possible by changing the composition.

構造図 Schematic structure diagram



性状値 Properties value

品名 Name	不揮発分[%] Non-Volatile	粘度[mPa·s] Viscosity	重量平均分子量 Mw	アルコキシシリル基導入量 Alkoxysilyl group content	溶剤組成 Solvent
8SQ-1052	45.0±1.0	600±200	35,000	Rich	PGMAC
8SQ-1175	49.5±1.0	1,000±300	19,000	Rich	PGM
8SQ-1100	49.5±1.0	950±300	12,000	Poor	PGM

*不揮発分:150℃/2Hrs 粘度:BM粘度計/25℃ 溶剤組成:PGMAC(メトキシプロピルアセテート)/ PGM(メトキシプロパノール)
*8SQ-1052は海外登録対応品

評価項目表 Technical data

8SQ-1052		密着性 Adhesion				鉛筆硬度 Pencil hardness	耐水性 Water resistance
基材 Substrate	ガラス Glass	PMMA	ABS	PC	PET	ガラス Glass	ガラス Glass
	○	○	○	○	×	3H~4H	○

*エージング条件:27℃/60%RH/3Days 膜厚:約5μm

8SQシリーズ配合例 85Q series Blending example

アルコキシシリル基の加水分解を促進する触媒(非スズ系、スズ系、酸等)を併用して十分エージングすることで、空気中の水分と反応して硬化し、強固な塗膜を形成します。塗料化例:主剤+促進剤

主剤配合例 [固形分約30%] Main agent blending example [NV : about 30%]	配合例 Blending example	100%配合 100% combination
8SQ-1052 [固形分約45%] NV : about 45%	66.67	68.03
MKCシリケートMS56 (メチルシリケート) Methyl silicate	2.00	2.04
PGMAC	9.33	9.52
IPA	20.00	20.41
TOTAL	98.00	100.00

促進剤配合例 Accelerant blending example	配合例 Blending example	100%配合 100% combination
非スズ系促進剤 Non-tin-based accelerant	0.40	20.00
IPA	1.60	80.00
TOTAL	2.00	100.00

*MKCシリケートMS56:三菱化学株式会社製
*PGMAC:メトキシプロピルアセテート IPA:イソプロピルアルコール

※参考データであり、保証するものではありません。



機能性バインダー

シロキサン架橋型シリコン
変性アクリルポリマー

アクリット85Qシリーズ

Crosslinkable siloxane-modified acylic polymers

85Qシリーズ硬化条件 85Q series Curing condition

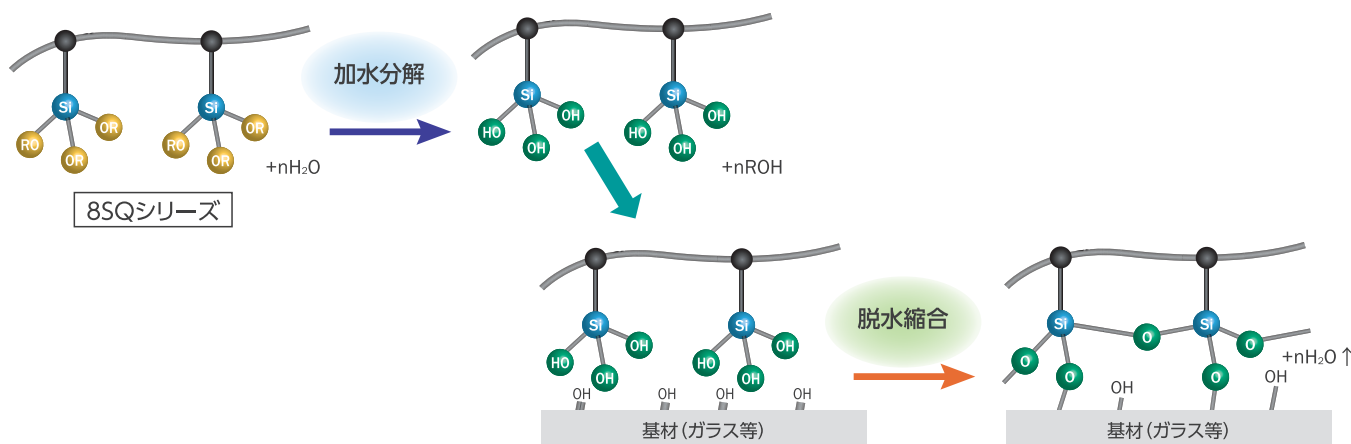
促進剤を添加することによって、経時で空気中の水分と反応して硬化し、強固な塗膜を形成します。
また、養生後に加熱することでシロキサン架橋が進み、より強固な塗膜になります。
塗料化条件：主剤+促進剤（85Qシリーズ配合例参照）

養生期間 Curing period	養生のみ Curing only	+加熱(105°C×10分) + Heating (105°C×10min)	密着性 Adhesion
1日 1 day	HB	2H~3H	○
2日 2 days	H~2H	3H~4H	○
3日 3 days	3H~4H	4H	○
4日 4 days	3H~4H	4H	○
1週間 1 week	4H	5H	○

*エージング条件：27°C/60%RH 膜厚：約5μm 基材：ガラス

85Qシリーズ反応機構 85Q series Reaction mechanism

アルコキシシリル基を持った85Qシリーズは、空気中の水分と加水分解、脱水縮合を起こすことで自己架橋し、硬化します。
また、無機基材(ガラス等)への密着性に優れます。



系統図 85Q series system diagram



85Qシリーズ用途例 85Q series Application example

ガラス基材 無機基材 金属基材

密着性付与 基材保護

遮熱塗料 外装建材 金属用コーティング 光学フィルム etc.

※参考データであり、保証するものではありません。

